

運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日			令和7年 1月24日			13:30～14:30		
出席者			議 題					
利用者		0名	1. 実績報告 2. 感染症防止委員会 3. 身体拘束について					
利用者家族		0名						
地域住民の代表者		2名						
市職員		1名						
地域包括支援センター職員		1名						
事業所		3名						
ご意見等のまとめ								
1. 実績報告 グループホームらく 令和6年12月、令和7年1月の主な出来事について報告させていただく。								
2. 感染症防止委員会 令和6年8月から令和7年1月まででグループホームらくで発生した感染症の報告をさせていただき 予防策についてのご意見をいただきました。 ・一番の予防策は基本的な感染対策である手洗い、うがい、マスクの着用。 ・換気、消毒、加湿も有効。加湿器や、濡れタオルを干す等して乾燥を防ぐ。 ・感染症の流行する季節は油断せずに、少しでも症状があれば他者との接触を控える等配慮が必要。 ・少しでも感染症の兆候があるのであれば、ご本人またはご家族に同意を得たうえで、居室での対応 をしても良いのでは？ ・現在、インフルエンザや新型コロナウイルスが流行っている施設が多い。 等のご意見、情報をいただきました。 上記の対策を可能な限り行い、感染症の蔓延を未然に防いでいけたらと思います。								
3. 身体拘束について 感染症が疑われる利用者様に居室ですごしていただく事について。 居室に鍵をかけるわけではないので、厳密には身体拘束にあたらないと思いますが、それに近いスト レスを本人に与えてしまう事についてご意見をいただきました。 ・本人さんの状態に合わせて、可能であれば居室、難しいようであれば他の方と席を離すなど配慮が 必要。 ・感染症の蔓延防止の観点から、臨機応変に対応していった方がいい。 等のご意見をいただきました。今後、利用者様の状態に異変が見られたら、本人の反応を見つつ居室 ですごしていただいたり、無理であれば他利用者様との距離をとる等の対策をとっていきます。								